

【2018 年度 シラバス】

時間割コード		開講区分	秋・冬学期
ナンバリングコード※	3B1503	曜日・時間	(集中)
開講科目名	協働術 C (道路協働プロジェクト)	単位数	2
担当教員	森栗 茂一、辻 寛、板倉 信一郎	年次	全研究科、学部3年以上の全学生、社会人(若干名))
講義題目	地域のみち論：行政と市民の協働のみちづくり		
開講言語	日本語		
授業の目的	<p>道路は人びとの暮らしに必要な不可欠であり、かつ、人が家から外に出て最初に遭遇する公共空間です。特に地域内の道路については、自転車などの交通モード多様化、高齢化対応、集い賑わう空間の整備といった豊かな意味合いをもつ「みち」に向けた質的な整備が求められ始めています。このような「地域のみち」のあり方、使い方については、地域住民が行政に丸投げするのではなく、「我が事」として捉え、行政と協働して考えて行くことが必要です。</p> <p>この授業では、以上の様な認識の下、地域の防災・交通安全等の観点からみちづくりや道路空間の再構成等について考えていきます。まず、道路の歴史や現時点での課題、道路行政の仕組み等について概観した後、具体的な地域を対象に解決策を考えます。さらに行政と地域住民や道路利用者が噛み合った議論を行っていくための方策について、行政関係実務者等を交え、意見交換します。</p>		
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・道路及びそれに関連する行政のしくみを理解することを通して、市民として社会的責任を果たしていくことへの志向性を持つ。 ・地域におけるまちとみちの課題を発見し、多様な人びととの対話のなかから解決策を見いだしていく方法を身につける。 ・自らの提案を他の人びとに分かりやすく伝え、合意を取りつけて行くことの大切さを学ぶ。 		
履修条件・受講条件 ※	<p>講義情報などは facebook の共有グループや、「まちみちコミュニケーション研究室」HP、メール等で配信することがあります。特に facebook の登録を推奨します。</p> <p>本講義は、学生間の討議、学外調査、グループワーク、プレゼンテーションを含みます。学外移動、コミュニケーション等について懸念のある方は事前にご相談ください。</p> <p style="text-align: center;">第2回以降の講義は中之島センターにて、現地調査は高槻市内で行います。</p>		
授業計画	<p>第1回：10/5 6限 オリエンテーション (豊中・全学総合教育棟4階424室)</p> <p>第2回：10/13 2限 地域のみちづくりにおける課題</p> <p>第3回：10/13 3限 地域のみちづくりにおける課題</p> <p>第4回：10/13 4限 討議 (防災、交通安全、景観形成など)</p>		

	<p>第5回：10/13 5限 討議（防災、交通安全、景観形成など）</p> <p>第6回：10/27 現地調査（学外：13時～17時半を想定）</p> <p>第7回：10/27 現地調査（学外：13時～17時半を想定）</p> <p>第8回：10/27 現地調査（学外：13時～17時半を想定）</p> <p>第9回：10/27 2限 「市民」について考える</p> <p>第10回：11/10 3限 ワークショップ「この地域のみちをよくするには」</p> <p>第11回：11/10 4限 ワークショップ「この地域のみちをよくするには」</p> <p>第12回：11/10 5限 ワークショップ「この地域のみちをよくするには」</p> <p>第13回：12/1 2限 「この地域のみちをよくするには」発表準備</p> <p>第14回：12/1 3限 「この地域のみちをよくするには」発表会</p> <p>第15回：12/1 4限 各班から解決策の説明・その後意見交換 振り返り</p>
授業外における学習	<ul style="list-style-type: none"> ・上記 facebook 共有グループ等で課題を配信することがあるので、指定された期日までに実施あるいは提出してください。例えば以下の様な課題が想定されます。 <ul style="list-style-type: none"> ・参考文献の通読 ・スマートフォンなどによる写真撮影・送信 ・課題解決策パワーポイント作成：各班 20分程度のプレゼンテーションに必要な分量（11/10 から 12/1 の間を予定） ・この他、「まちみちコミュニケーション研究室」で月1回、実施予定の「まちみちカフェ」にも積極的参加を期待します。開催場所、日時、内容は開講後通知します。
教科書・参考資料 ※	<p>武部健一 2015「道路の日本史 古代駅路から高速道路へ」中公新書</p> <p>阿川弘之 2014「空旅・船旅・汽車の旅」中公文庫</p> <p>（財）道路空間高度化機構編 2007「みち 創り・使い・暮らす」技報堂出版</p> <p>山岡淳一郎 2014「インフラの呪縛—公共事業はなぜ迷走するのか」ちくま新書</p> <p>山崎亮 2012「コミュニティデザインの時代 自分たちで「まち」をつくる」中公新書</p> <p>オルテガ・イ・ガセット 1995「大衆の反逆」ちくま学芸文庫</p> <p>鷲田清一 2015「しんがりの思想 反リーダーシップ論」角川新書</p> <p>西村佳哲 2014「かかわり方のまなび方 ワークショップとファシリテーションの現場から」ちくま文庫</p>
参考文献 ※	
成績評価	<p>「授業における発言等」40%</p> <p>「課題（パワーポイント）」30%</p> <p>「授業への出席」30%</p>
キーワード ※	みちづくり、行政、合意形成